



すみた

みずき団子作りにすっかり夢中

1/15 有住保育園「祖父母交流会・みずき団子作り」

有住保育園の園児たちが、おじいちゃんおばあちゃんと交流しながら、小正月恒例のみずき団子作りを体験しました。園児たちは、真剣な表情を浮かべながら、色鮮やかな団子を大きなみずきの枝に次々と飾り付け、立派なみずき団子を完成させていました。



1月の主な内容

- P 2 年頭のごあいさつ
- P 6 確定申告巡回相談が始まります
- P 10 津付ダム建設促進を求め要望書を提出
- P 13 防ごう！インフルエンザ
- P 4 午年生まれに聞く新年の決意と抱負
- P 8 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 12 マナビイ通信
- P 14 お知らせ ほか

各種施策の展開により 住民福祉の向上を目指す



住田町長
多田 欣一

あけましておめでとうございませう。

町民の皆様におかれましては、日ごろから、本町の町づくりに対し、深いご理解、ご支援を賜り深く感謝申し上げます。

昨年を顧みますと、山口・島根豪雨や、伊豆大島を中心に甚大な被害をもたらした台風26号など、多くの大規模災害が発生し、また、本町においても、7月の集中豪雨により町内各地で多大な被害が生じるなど、自然災害の恐ろしさを改めて痛感する一年となりました。

そういつた中、昨年、町では地域防災計画を修正いたしました。東日本大震災の教訓を踏まえ、情報伝達手段の確保や自主防災組織の役割の明確化など、これまでの計画で不十分だった点を強化いたしました。

さらには、愛知県幸田町に続き、山梨県丹波山村と「災害時における相互応援協定」を締結し、災害に強い町づくりに向け、着実に体制の整備を進めてきたところでもあります。

さて、町総合計画後期基本計画の3年目を迎える本

年、基本構想の実現に向け、各種施策をさらに推進してまいります。

まずは、昨年から建設を進めておりました役場新庁舎がいよいよ、本年、竣工いたします。木造公共施設のモデルを目指す新庁舎は、ワンストップサービスやユニバーサルデザインの導入により、町民の皆様の利便性向上を図るとともに、木質バイオマスや太陽光などの再生可能エネルギーを導入し、環境にも配慮してまいります。

本町中心地域の活性化に

つきましては、住民交流拠点施設の整備に、引き続き取り組むとともに、宿場町の面影を残す商店街の景観保全に向けた調査研究を進め、中心地域の魅力向上に結び付けてまいりたいと考えております。

「森林・林業日本一の町づくり」に向けましては、川上から川下までの一体的な木材流通システムの強化を図ってまいります。その中でも、木工団地の経営の安定化を最優先課題として取り組んでまいります。

このほか、特別養護老人ホームすみた荘の改築支援、中山間地域における中高一貫教育校の設置に向けた取り組みなど各種施策を展開し、行政の最大の目標である住民福祉の向上を目指してまいりますので、本年も町勢振興に対する町民の皆様からのご意見をお願いいたします。

結びに、皆様と本町にとりまして、本年が健康で充実した明るい年となることをお祈り申し上げます。年頭の挨拶といたします。

町民が心豊かな生活を送れる 平和な「すみた」の構築



住田町議会議員
水野 英哉

あけましておめでとうございませう。

平成26年の新しい年を迎え、皆様と新年のご挨拶を申し上げます。

東日本大震災から4年目の年を迎えました。本町では、これまで木造応急仮設住宅の建設、NPOやボランティアの活動拠点の提供など、本町だからできる後方支援活動を展開してまいりました。これまでご協力いただきました関係者、町民の皆様改めて心から感謝と敬意を表する次第であります。

引き続き、復興に向けた取り組みを展開していく必要があります。

本町の主要幹線道路である、国道340号、397号は震災からの復興を図る上で復興支援道路と位置づけられていることから、早期の改良整備を関係機関に働きかけてきましたが、397号の栗木トンネルから住田側の改良工事は急ピッチで進められ、かなりの改良整備が図られたところがあります。

そして、340号大崎―田谷間は新たなルートが決定し、平成30年の完成が見込まれますが、さらに早期完成を強く要望しているところでもあります。

また、県立住田地域診療センターのベッドの確保を初め、医療体制の強化・充実が図られる様これらについても引き続き、強く要望をしていく所存であります。また、昨年は県立住田高校の存続のための支援として、通学費補助、給食費の無料化なども実施されまし

た。今後、生徒数が確保されるよう期待するものであります。

さて、新たな政権が誕生し一年を数えます。国会は社会保障と税の一体改革、TPPへの交渉参加、原子力災害への対応など、地域経済を直撃する課題も多く、地方自治法の改正により、ますます議会の責任が大きくなってまいります。

このような時だからこそ、議会の果たす役割は極めて重要と考えます。しっかりとその機能を果たすべく、住田町議会と致しましても全ての町民が安全で、心豊かな生活ができるよう平和な「すみた」を構築するため、より一層の努力を傾注してまいります。

本町は「当面、自立」を選択しております。そのためには、町民と行政が一体となって、協働の町づくりを取り組んでいく必要があります。今後とも、皆様方には特段のご理解とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。

平成26年 年頭のごあいさつ



佐々木 朝男 さん
(山脈地)
●昭和17年生まれ

やまさ海苔店の二代目店主を務める佐々木朝男さん。
「もう抱負を話す年齢でもないよ」と照れませんが、「これまで培った知識や体験などを、次の世代に伝えていくことが、私ら世代の責任だと思います。自分の孫をはじめ、地域の子どもたちにいろいろ教えながら、成長を支えていきたいです」とこれからの決意を語ってくれました。



泉 フヂ さん (田谷)
●昭和5年生まれ

ゲートボールが趣味の泉フヂさんは、とにかく体を動かすのが大好きな方です。
年女となった本年も、ゲートボールや畑仕事などで体を動かし続けたいと意気込みます。
また、地域内の高齢者が集まる機会をたくさん作りたくと考えており、「今年中に私が音頭を取って、お茶っこ飲み会を3回は開きたいですね」と話していました。

小田海希さんは、野球のスポ少でキャプテンを務め、仲間からの信頼も厚い有住小の5年生です。
本年の抱負を聞くと、「スポ少では、投手として球速に磨きをかけて、県大会ベスト4を目指します。また、勉強では、国語の文章問題が苦手なので、すらすら解けるよう一人勉強を頑張りたいです」と照れ笑いを浮かべながら話してくれました。



小田 海希 さん (高瀬)
●平成14年生まれ

世田米小5年の高城昌代さんは、得意料理はオムライスと話す料理好きな女の子です。
本年やってみたいことは、「大好きなお母さんに誕生日ケーキを作っておあげる」と話します。
「実はお母さんは甘いものが苦手」と語る昌代さんは、「甘すぎず、美味しいケーキを作って、喜ばせてあげたいです」と嬉しそうに話していました。



高城 昌代 さん (中村)
●平成14年生まれ

午年生まれのみなさんに聞きました

決意と抱負

町内には、午年生まれの人が493人います(平成25年12月31日現在)。また、総務省統計局の推計によると、日本全国で午年に生まれた人は、平成26年1月1日現在、958万人です。
今回、町内に住む8人の年男・年女の皆さんに、新年の抱負を語っていただきました。



菅野 和子 さん (柏里)
●昭和29年生まれ

川口地区にあるお店「茶屋っこ」で働く菅野和子さんは、家族思いの心優しいお母さんです。
そんな和子さんの願いは、「家族全員で無事に1年を過ごすこと」。
旦那さんをはじめ、家族の健康を常に気にかけており、「家族には元気でいてもらわなければ困ります。健康でさえいれば何だってできますから」と話していました。



今野 俊朗 さん (新切)
●昭和41年生まれ

今野俊朗さんは、スギヤカラマツなどの苗木生産者です。
昨年開催された県の山林苗木品評会で、最優秀賞を獲得するなど高品質の苗木を生産し続けている俊朗さん。
「林業日本一を目指す本町において、私の仕事は川上の入口を担う重要な部分。町を支えているという誇りと責任を持って今後も良い苗木を育てたい」と前を見据えていました。

家族で経営する飲食店「松嶋家」で働く松田聡子さん。趣味は旅行で、機会があればアメリカを訪れたいと考えています。
聡子さんにとって旅行は、異文化に触れ、知識や人としての幅が広がる貴重な時間と話しますが、最近はなかなか時間が作れないとのこと。「年女となった今年こそアメリカ旅行を実現させます」と笑顔を見せていました。



松田 聡子 さん (世田米駅)
●昭和53年生まれ

水野孝洋さんは、キュウリやトマトなどの栽培に奮闘する若き農業経営者です。
そんな孝洋さんの本年の目標は「農業経営の安定化」。
就農から節目となる5年目を迎えた孝洋さん。「これまで培ってきた知識や技術などを生かし、美味しい農産物をたくさん作って、皆さんにお届けしたいと思います」と力強く話していました。



水野 孝洋 さん (小台)
●平成2年生まれ

月日	曜日	対象区	会場	受付時間
2月17日	月	31~33区	五葉地区公民館	9時30分 ~ 15時00分
18日	火			
19日	水	30区	天嶽地区コミュニティセンター	
20日	木	28・29区	上有住集会センター	
21日	金	26・27区	坂本公民館	
24日	月	25区	上有住地区公民館	
25日	火	23・24区	両向公民館	
26日	水	18~22区	下有住地区公民館	
27日	木			
28日	金	11~13区	川口公民館	
3月3日	月	8・9区	中沢公民館	
4日	火	6・7区	下在公民館	
5日	水	14~17区	大股自治公民館	
6日	木	1~5区	町農林会館多目的ホール	
7日	金	10・11区		
10日	月	町内全域		
11日	火			
12日	水			
13日	木			
14日	金			
17日	月			

■巡回相談の受付日程をご確認ください
 確定申告巡回相談を、左表のとおり行いますので、日時や会場を確認のうえ、忘れずに申告しましょう。
 また、期限間近になると大変混み合いますので、できるだけ対象行政区の会場で申告するようにご協力をお願いします。

確定申告

巡回相談が始まります

2月17日から3月17日まで

2月17日から3月17日までの間、町・県民税（住民税）、国民健康保険税、介護保険料などの申告および所得税の確定申告の巡回相談を行います。申告が必要な方は手続方法などをよくご確認のうえ、忘れずに申告しましょう。

■申告が必要となる方

平成26年1月1日現在で本町に住所があり、平成25年中に収入があった方が対象となります。
 ただし、収入が無くても次の場合には申告が必要となります。

- ① 国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、国民年金保険料の軽減・免除申請予定の方（申告は世帯全員分）
- ② 所得証明書が必要な方
- ③ 消費税増税に伴う暫定的・臨時的な措置として実施される臨時福祉給付金の給付対象となる方
- ※臨時福祉給付金は、町民税均等割額が非課税の方を対象としています。次に該当する方は対象外となります。
- ・町民税が課税されている方に扶養されている方
- ・生活保護を受給している方

■申告書が送付される方

次の方には、役場税務課および大船渡税務署から申告書が送付されます。

- ・本年度住民税の申告をした方
 - ・本年度未申告の方
 - ・昨年中に勤務先から退職の異動届があった方
- 申告相談に必要なもの**
- ① 源泉徴収票や売上の帳簿など、収入・経費の内訳が分かる資料
 - ② 保険会社などから発行される支払証明書など、所得控除・税額控除を受けるための資料
 - ③ 役場または税務署から送付された申告書
 - ④ 所得税の納付・還付に使用する預貯金口座の金融機関名・口座番号が分かるもの
 - ⑤ 印鑑
- ※所得税を口座振替で納付する方は金融機関届け出が必要でです。

■税務課からのお願い

営業等所得、農業所得、医療費控除などの集計作業に時間がかかりますので、あらかじめ領収書などの資料を集計して会場にお越しください。
 なお、申告相談会場では、来場された順ではなく、資料の整理をしてきた方から優先して受付を行います。皆さんのご理解とご協力をお願いします。

年金・福祉・介護・医療費助成などの行政サービスを受給される場合、対象者およびその世帯の収入状況を確認しますので、収入がなかった方も必ず申告してください。

★申告に関する問い合わせ

町税務課 税務係
 ☎ 46-3870
 大船渡税務署
 ☎ 26-3481

■復興特別所得税の課税について
 平成25年から平成49年までの各年分については、所得税と併せて復興特別所得税が課税されます。
 復興特別所得税の額は、各年分の基準所得税額に2.1%の税率を乗じて計算します。

なお、この間に生じる所得で、所得税が徴収される場合には、復興特別所得税も併せて徴収されます。


■町県民税への復興特別税の加算について

平成26年度から平成35年度までの間に限り、町県民税均等割額に復興特別税として、それぞれ500円が加算されます。

	平成25年度まで	平成26~35年度
町民税	3,000円	3,500円
県民税	2,000円	2,500円
合計	5,000円	6,000円

国税電子申告・納税システム「e-Tax」

さあ！ネットで申告



メリットいろいろ…

- 自宅やオフィスで申告
- 添付書類の提出省略

詳しくは「e-Tax」で検索！

町が発行する「住民基本台帳カード」（手数料1,000円）と市販のICカードリーダーが必要で。確定申告期間はカード発行の窓口が混み合いますので、お早めにお申し込みください

謹賀新年！新たな年を迎え
各地区でお正月行事が行われる

新たな年を迎えた平成26年1月、町内各地でお正月行事が行われました。

火の土地区では1日、権現様が行われ、参加した地域の小学生らが地区内の約40戸を回りながら、元気な舞を披露し、悪魔払いと無病息災を祈願しました。

この日はあいにくの雨模様でしたが、法被姿に着替えた子どもたちは、太鼓と笛の拍子に合わせて大きく腕を振り、雨を吹き飛ばす勢いで元気よく踊りを披露。地域の方々を喜ばせていました。



▲威勢のいい権現舞を披露（火の土）



▲可愛らしい福の神たちの大黒舞（恵山）

恵山地区では15日、恒例の「かせどり」が行われ、福の神に扮した地域の子もまた約20人が地域を回り、一年の多幸を祈願しました。「かせどりかっこ、福の神が舞い込んだ！」と元気なかけ声と共に大黒舞を踊るかせどりは、火伏せや厄除けなどを祈願して全国各地で行われている伝統行事。家々を訪ね、もちや祝儀などをもらい集める様子から、「稼ごとり」が語源と伝えられています。

火伏せの伝統行事で初の試み
「水しぎっぺコンテスト」が開催

1月24日、岩手銀行世田米支店前で世田米地域に古くから伝わる「水しぎ」にちなんだ「水しぎっぺコンテスト」が初めて開催されました。この催しは、200年前から世田米地域に伝わる火伏の奇習「水しぎ」を町内外へ広く発信しようと、ボランティア団体などで構成する実行委員会が企画。これに水しぎを伝承する愛宕地区青年団「一の会」が協力し、実現したものです。

集まった観覧者が審査員を務め、衣装やパフォーマンスを見て、良かったと思う出場者に対して一斗缶を打ち鳴らし、その音量が一番大きかった方が優勝となるコンテスト



▲盛り上がりを見せたコンテスト



▲初代「水しぎっぺ」となった高山さん（左）

トには、自慢のメイクと衣装で道化姿に扮した6名が出場。出場者は自己紹介のあと、「見っさいな、見っさいな」と一斗缶を打ち鳴らしながら会場内をぐるぐると回り、その滑稽な振る舞いを審査員にアピールしました。

審査の結果、歌舞伎の「助六」をイメージしたメイクに派手な赤いドレスを着飾った、新庁舎建設に携わる建築士・高山久さん（東京都）が優勝を果たしました。

一の会の千葉憲一会長は「伝統ある水しぎに新たな1ページを刻むことができました。第2回、3回と開催していければ」と話していました。



▲世田米商店街で行われた分列行進

防災のまちづくりに向け
心意気示す

1月5日、消防出初式が行われ、多くの消防団員や消防関係者らが参加しました。

式には、消防団員200人、婦人消防協力隊125人、住田分署職員14人が参加し、町民らが見守る中、世田米商店街を分列行進し、威風堂々とした姿を披露しました。

行進終了後、町農林会館に会場を移しての式典では、多田町長の年頭挨拶や紺野博団長が訓示を述べたほか、無火災を継続している分団や地区隊の表彰、火の用心三唱などが行われました。

集まった消防団員らは、出初式を通じて、防災への心構えを新たにしていました。



▲料理の腕前を披露するイアンさん

世田米児童クラブが
アイルランド料理に挑戦

1月9日、町保健福祉センターを会場に世田米児童クラブふれあい交流クッキングが行われ、参加した児童21人がアイルランドの家庭料理作りを体験しました。

児童たちは、この日講師を務めた県NPO文化国際課所属の国際交流員サトル・イアンさんの指導のもと、優しい味わいが特徴の「アイリッシュシユンチュー」やイースト菌を使わずにオーブンで焼き上げるパン「アイルランド風ソーダブレッド」などの料理に挑戦。野菜を切ったり、卵を焼くなどの作業を全員で協力しながら完成させました。

完成後は全員で試食会を行い、料理を食べた子どもたちは、「美味しい」と声を揃えていました。

町民から寄せられた善意
大島町・フィリピンへ

昨年発生した台風で甚大な被害を受けた東京都大島町とフィリピン共和国に対し、町からの見舞金として50万円をそれぞれに贈りました。

この見舞金は、町社会福祉協議会が町民へ呼びかけて集められた募金と、町内2小学校から寄せられた募金計43万9958円に、町からの寄付を加え、贈呈したものです。

1月23、24日の両日には、多田町長がお見舞いに訪れ、フィリピン共和国大使館（東京都港区）のマヌエル・ロペス特命全権大使と、大島町の川島理史町長に対し、見舞金を届けました。



▲見舞金を贈呈する多田町長（左＝フィリピン共和国大使館、右＝大島町役場）

佐藤ミサヲさん（赤畑）
めでたく百歳迎える

1月7日、世田米字赤畑の特別養護老人ホームすみだ荘に入所中の佐藤ミサヲさんがめでたく100歳の誕生日を迎え、お祝いに駆け付けた家族をはじめ、多田町長や佐々木松久町社会福祉協議会長、施設職員らと長寿を祝いました。

世田米川口出身のミサヲさんは、大正3年生まれ。若い頃から体を動かすのが好きで、趣味の散歩や農作業などで汗を流しながら過ごしました。子ども4人に恵まれ、現在は孫8人、ひ孫12人、玄孫4人とたくさん家族に囲まれ、この日を迎えました。

ミサヲさんとともに祝福を受けたご家族の皆さんは、「周囲の方の優しさで生まれ長生きできました」と喜びを分かち合っていました。



▲家族らと長寿を祝ったミサヲさん

津付ダム建設促進を求め 地元住民が県に要望書を提出

大規模事業評価専門委員会が14日開催
県から治水安全度の根拠示される

■要望活動で建設の 必要性を訴える

1月7日、町商工会（高橋高志会長）と津付ダム地権者会、同ダム関連流域の8自治公民館が県知事と県建設促進求むる要望書を提出しました。

要望活動は、昨年8月、県がダム事業中止の方針を示したことを受け、流域住



▲ダムの必要性を強く訴えた高橋会長(右から2人目)ら

民の立場から建設促進を求めようと実施したもので、この日は、高橋会長、地権者会の佐藤太一さん、菅野憲愛若公民館長、泉田是重曙公民館長が岩手県庁を訪れたほか、多田町長、水野英哉町議会議長、陸前高田選挙区選出の佐々木茂光県議会議員が随行しました。

はじめに、県庁を訪れた一行は、千葉茂樹副知事に、「町民の尊い生命財産を守るといふ観点から、津付ダムの建設は、流域住民にとつての悲願」とする要望書を提出しました。

この中で、高橋会長は、「中止の方針は、町民として到底受け入れられないものではない。中止した場合の代替案も、具体的な内容が全く示されておらず、これでは町民の不安は解

消されない」などと訴えたほか、地権者に対する県の十分な説明を求めました。

要望を受けた千葉副知事は、これまでのダム建設促進に対する町民の協力に感謝の言葉を述べつつも、東日本大震災によりダム建設の検証が必要になった点などを説明。河川改修により町民の安全確保に万全を尽くすとの考えを示しました。

その後一行は、県議会の千葉伝議長にも要望書を提出。千葉議長は、「洪水被害の問題は県内全体に及んでおり、県議会でも議論を進めていく必要がある。要望があったことは県議会議員、政党各会派に伝えたい」と答えました。

■大規模事業評価専門委員会 審議は2月に継続へ

1月14日、昨年11月以来となる県大規模事業評価専門委員会が盛岡市内で開催され、津付ダム建設事業の継続審議が行われました。

この日は、最重要論点の一つである治水安全度の設定根拠を議題とし、県は、長期的な整備の方針や整備の基本となるべき事項を定めた「気仙川水系の河川整備基本方針」、基本方針に沿って中期的な整備内容を具体的に示した「気仙川河川整備基本計画」の策定状況などを踏まえ、治水安全度が設定されることを説明しました。

その中で、気仙川は当面30分の1（30年に1回）、将来的には70分の1（70年に1回）の確率で発生する洪水被害に対応するよう整備していきたいとの考えを示しました。

これに対し、委員からは「これまで県は、気仙川の治水対策を30分の1で対応するとの偏った説明に終始していた。当初か

ら70分の1に設定し、議論すべき事項だった」との指摘が出されました。このほか、委員からは地元住民に対する説明会開催の考えなどについて質問がなされ、県は「説明会は、今月末から来月初めには実施したい。関係自治体と調整してその場を設けたい」との考えを示しました。

**気仙川の治水対策についての
意見交換会の開催について**

- 日時 2月12,13日 19:00～
※両日とも同じ内容です。
- 場所 町農林会館 多目的ホール
- 内容 ダム建設及び気仙川、大股川の治水対策について
- 対象 どなたでも参加できます
- 問い合わせ
岩手県津付ダム建設事務所
☎22-8182

多田茂さん(清水沢)を 町教育委員に再任

1月6日、教育委員に再任された多田茂さんへの辞令交付式が町長室で行われました。

多田さんは、玉川大学通信教育部文学部教育学科を卒業後、宮守村立鱒沢小学校、釜石市立鶴住居小学校などで教諭として勤めたほか、町立下有住小学校で教頭、遠野市立青笹小学校および町立世田米小学校では校長として勤務。その後、平成24年4月からは町教育委員を務めています。

辞令を受けた多田さんは、「保小中高が連携した教育を、さらに強固なものとしていく力していきたい」と決意を新たにしていました。



地域住民活動情報

集落支援員「住み隊員」 新たに1名が着任



集落支援員「住み隊員」
田口剛さん(53歳)
(八幡平市出身)

1月から、地域の活性化の推進役として期待される集落支援員「住み隊員」に、八幡平市出身の田口剛さんが着任しました。

1月14日には、田口さんに対する辞令交付式が町長室で行われました。

式では、多田町長が「地域の活性化を図るため、力を貸していただきたい」と話し、辞令を交付しました。

これにより、本町の集落支援員は千葉義継さん(広報すみた平成25年11月号で紹介)と2名の体制となりました。

着任した田口さんに抱負を伺いました。

Q. 担当される地区は?

火の土地を担当します。

Q. 住田町の印象は?

自然が守られていて、古き良き歴史や文化が残る魅力ある町だと感じています。

Q. 住み隊員としてのどのような活動を展開?

子どもから大人まで共に取り組める活動を、一過性で終わることなく地域の皆さんと定着させながら、町を盛り上げていきたいです。

Q. 町民の皆さんへのメッセージをお願いします。

住田町のため精一杯頑張りたいと思います。よろしくお願いします。

子どもたちと 凧作りに挑戦

■せたまい まちづくり委員会

1月11日、毎年恒例の凧作り教室が開催され、町内の子どもたち20人とその父母らが参加しました。

この教室は、せたまいまちづくり委員会が「地域の達人に学ぶ事業」として開催しており、本年度6回目となります。

教室では、初めに凧の作成に取りかかり、子どもたちは用意された長方形の和紙に、好きなキャラクターや動物などのイラストを書き込み、地域の方からの指



▲たくさん凧が空高く揚がりました



▲いっぱい遊んだあとは全員で記念撮影

導を受けながら、竹ひごの骨組みと合わせ、凧を完成させました。

完成後、全員でふれあい広場に移動し、さっそく凧揚げに挑戦しました。雪が降る中での凧揚げでしたが、広場内は風がよく吹きこむ絶好のコンディション。子どもたちは元気に広場を駆け回り、次々と凧を揚げていました。

教室に参加した横澤青葉ちゃん(世小1年)は「木に凧の糸が絡まったりして大変だったけど、高く揚げられた時はうれしかったです」と笑顔を見せていました。

冬期の運動不足解消、心身のリフレッシュにどうぞ

スポーツ教室参加者募集

- ① スキー教室 & スキーツアー
- ② 室内グラウンドゴルフ教室

■実施日時
2月9日(日)
▽集合7時(町農林会館前)
▽帰着18時頃

■場所
岩手高原スノーパーク (雫石町)

■募集対象
町内にお住まいの方
※小学生以下は保護者同伴

■定員
◎初級者コース 20人
◎中級者コース 20人

■参加料(※バス代含む)
◎大人 1000円
◎子供(中学生以下) 500円

■講師 町スキー協会会員
■用具 各自準備
■その他 リフト料金(3000円、小学生以下無料)と昼食代は別途負担。

■実施日時
◎初心者コース 2月5日(水)
◎一般コース 2月12・19・26日(水)

■場所
※両コースとも19時〜21時

■募集対象
町内にお住まいの方

■定員 両コース各50人
■参加料 無料

■講師 町グラウンドゴルフ協会会員
■用具 ボール・クラブカバーは教育委員会で準備しますが、クラブは各自持参ください(貸出用クラブもあります)。

★申し込み・問い合わせ
教育委員会生涯学習係
☎46-3863

保健福祉課からのお知らせ

防ごう！インフルエンザ

本年もインフルエンザの流行に警戒が必要な季節となりました。日頃から予防について家庭や職場で声をかけあい、感染ゼロを目指しましょう。

■インフルエンザとは

インフルエンザは、毎年12月から3月にかけて流行するウイルス感染症で、感染力が強く、症状が激しいことが特徴です。ウイルスを含む唾液や痰が飛まつとなって空気中に飛び、これを吸い込むと感染します。

主な症状は、高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などです。さらに、気管支炎や肺炎などを併発し、重症化することもあります。

なお、発症中はもちろん、症状が治まった後でも、2日程度は人に感染させる可能性がありますので、注意が必要です。

■予防接種が有効です
インフルエンザの発病や特にも重症化の予防には、ワクチンの接種が有効です。

- ① ワクチンの効果が十分維持される期間は、接種して約2週間後から5か月間です。
- ② ワクチンの接種は、医療機関で受診することができ、場合によっては接種を終了していることでもありますので、事前にお問い合わせください。
- ③ **日ごろからの予防が、とても大切です**

ワクチンの効果が十分維持される期間は、接種して約2週間後から5か月間です。

ワクチンの接種は、医療機関で受診することができ、場合によっては接種を終了していることでもありますので、事前にお問い合わせください。

■日ごろからの予防が、とても大切です

インフルエンザの感染防止には、予防接種と併せて、次のことを日頃から心がけましょう。

- ① バランスのよい食事と十分な睡眠により、体力をつけましょう。
- ② なるべく人混みを避けて、外出後の手洗いとうがい忘れずに行いましょう。
- ③ 咳が出るときはマスクを着用しましょう。

～青年国際交流事業に参加しませんか～

内閣府では、日本と世界各国の青年の交流を通して、相互理解と友好を深め、広い国際的視野とリーダーシップを身に付けた青年を育成するため、青年国際交流事業を実施しています。

現在、本年実施する「東南アジア青年の船」(10～12月)、「国際青年育成交流」・「日本・韓国青年親善交流」(9月)、「グローバルユースリーダー育成」(2～3月)、「青年社会活動コアリーダー育成プログラム」(10月)の参加者を募集しています。

◎問い合わせ
内閣府成年国際交流担当 TEL 03-3581-1181
(<http://www.cao.go.jp/koryu/>)
または
県環境生活部青少年・男女共同参画課
TEL 019-629-5346

放送大学平成26年度 第1学期学生募集!

放送大学は、広く国民に大学教育の機会を提供することを目的に設置され、テレビ・ラジオの放送メディアを活用した新しい教育システム機関です。

働きながら学んで大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で幅広い世代、職業の方が学んでいます。

■出願期間
ウェブ・郵送ともに2月28日(金)必着

■その他
職場などで20人以上がまとまって出願すると、入学科が半額に割引されます。

■問い合わせ
放送大学岩手学習センター
TEL 019-653-7414 FAX 019-653-7414

正しく手洗いをしましょう!



- 手のひらをよくこする
- 手の甲をのばすようにこする
- 指先・ツメの間を念入りにこする
- 指の間を洗う
- 親指と手のひらをねじり洗う
- 手首も忘れずに洗う

④ 部屋の換気とともに、加湿器を使うなどして空気の乾燥を防ぎましょう。

⑤ かかったと思ったら、早目に医療機関を受診しましょう。

■ノロウイルスが全国的に猛威

ノロウイルスによる感染性胃腸炎が全国的に流行しています。

主な症状として嘔吐、下痢、発熱が挙げられます。ウイルスが付着した二枚貝などの生食や、感染者の嘔吐物や便により感染します。特效薬やワクチンはありません。

ありませぬ。県大船渡保健所によると、気仙地域でもノロウイルスによる集団感染が3件発生しており、本町でも感染予防を徹底する必要があります。

予防には、インフルエンザと同じく石けんを使った手洗いが最も有効です。また、調理の際には十分に加熱するよう心がけましょう。

★問い合わせ
保健福祉課 健康推進係
☎46-3862 (内線713)

きこえと補聴器の相談

実施日 2月25日(火)・3月25日(火)
時間 10:00~12:00 住田町農林会館
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店: 大船渡市盛町字町10-17
☎0192-21-1252
補聴器センター URL <http://www.iwaterion.co.jp>

プロパンガス・水道・合併浄化槽

ガスで節電! ガスで節約!

多田商店

住田町世田米字世田米駅1
☎46-2022 FAX46-2007

ササキ自動車工業(有)

バイク 自転車もOK

住田町世田米字赤畑57-1
☎46-2041 FAX46-3117

櫻井医院

受付時間
平日 8:30~12:00
13:30~17:00
土曜日 8:30~12:00
(日曜日・祭日は休診)

院長 櫻井末男
住田町上有住字八日町177
☎48-2110

■「冬の種山雪まつり」のお知らせ

★日時・場所

2月9日(日) 10:00~14:00 (道の駅種山ヶ原ぼらん)

※天候により内容・時間など変更する場合があります。

★内容

- 雪で遊ぼう！雪中宝探し(10:00~・自由参加)
 - 家族対抗そりレース(受付:10:20~10:40)
 - ピンを倒して商品GET!そりボーリング(13:00~・先着20名)
 - 店内500円ごとのお買い上げで1回抽選「お楽しみ抽選会」
- このほかにも、スノースライダーコーナーや豚汁の無料サービスなど、多彩な催しで皆様のご来場をお待ちしています。

★問い合わせ 住田観光開発㈱ ☎0197-38-2215



私たちのくらしと放射線セミナーの開催

東日本大震災から3年が経過しようとしていますが、依然として放射線の影響に不安が残る状況です。

県では、放射線についてより理解を深めていただくことを目的にセミナーを開催します。ぜひご参加ください。

★日時 2月21日(金) 13:30~15:30

★場所 町農林会館 多目的ホール

★テーマ 「放射線の基礎知識と本県の状況」

★講師 元・岩手県工業技術センター 副理事長 齊藤 博之氏

★参加料 無料

★定員 50名

★申込期限 2月10日(月)

★問い合わせ 県環境生活部環境保全課 ☎019-629-5356

岩手県総合計画審議会委員の募集について

県総合計画審議会は、知事の諮問に応じ、県政の総合的な計画の推進に関する重要事項を調査審議する機関です。

より開かれた県政の推進を図るため、委員を公募します。

★募集人員 2名以内

★任期(予定) 平成26年4月1日(火)~平成28年3月31日(火)

★応募条件
・県内に住所を有する20歳以上の方で、公務員でなく、過去に岩手県常勤職員として勤務経験がないこと
・審議会(平日開催。年4~5回)に出席可能であること

★応募書類 申込書、経歴書、「岩手の将来に期待すること」をテーマとした作文(800字程度)を提出

★募集締切 2月10日(月)

★問い合わせ 県政策地域部政策推進室 ☎019-329-5508

じよぶ☆なび☆広場の開催

気仙地区雇用開発協会では、大船渡公共職業安定所やジョブカフェ気仙と連携し、高校生が、気仙管内の企業の仕事や産業の仕組みについて学習する「じよぶ☆なび☆広場」を開催します。地元企業の魅力を知って、進路決定に役立てることができる絶好の機会ですので、ぜひご参加ください。

★日時 3月7日(金) 13:30~15:40 (受付12:40~)

★場所 大船渡市民文化会館

★参加対象 高等学校・特別支援学校高等部の1・2年生※保護者は見学。

★参加料 無料

★申込方法 2月27日(木)までに在学する学校、もしくはジョブカフェ気仙に直接申し込みください。

★問い合わせ ジョブカフェ気仙 ☎21-3456

食品表示について理解を深める学習会

県では、食品事業者や消費者の皆さんに、食品の表示に関する理解を深めていただくため、学習会を開催します。

★日時 2月17日(月) 13:30~16:30

★会場 盛岡地域交流センター 「マリオス」18階会議室

★内容
・講演
・食品表示行政に関する報告
・参加者との意見交換 など

★申込期限 2月14日(金)

★問い合わせ 県民くらしの安全課 ☎019-629-5322

結婚相談所を開設します

結婚相談所を開設します。個人情報、厳守されますので、お気軽にご相談ください。

★開設日時 2月26日(水) 19:00~21:00

★場所 上有住地区公民館

★問い合わせ 結婚相談員連絡会事務局 (町づくり推進課内) ☎46-2114

E-mail: happine@town.sumita.iwate.jp

気仙光陵支援学校 校外作品展の開催

気仙光陵支援学校では、児童生徒が学習で取り組んだ作品を展示する校外作品展を開催します。

★日時 2月13日(木)~15日(土) 10:00~17:00

★場所 サンリアショッピングセンター 憩いの広場

★その他 中学部、高等部による手芸、木工、陶芸などの作業製品の展示・販売も行います。

★問い合わせ 気仙光陵支援学校 ☎27-8500(代表)

自動車の検査、登録手続きはお早めに

毎年、車検、名義変更、廃車などの登録手続きをする方が、3月下旬に集中するため、窓口や車検場が大変混雑し、申請処理に時間がかかってしまいます。これらの手続きは、できるだけ2月中に済ませるようお願いいたします。

★受付時間 平日(午前) 8:45~12:00 (午後) 13:00~16:00

★問い合わせ 東北運輸局岩手運輸支局 ☎050-5540-2010 (軽自動車の場合) 軽自動車検査協会岩手事務所 ☎019-639-8011

国民年金保険料の納付は「口座振替+前納」がお得です

保険料の納付には、保険料額が割引される「前納制度」がお得です。また、金融機関に行く手間が省ける便利な口座振替を利用することで割引額も増えて、さらにお得になります。

支払方法	割引額	割引総額(2年間)
翌月末払い(通常払)	割引なし	割引なし
当月末払い(早割)	50円/月	1,200
6カ月前前納振替	1,030円/6カ月分	4,120
1年前前納振替	3,780円/年	7,560
2年前前納振替	14,360円/2年分	14,360

平成26,27年度分の保険料について、口座振替による2年前前納振替を希望する方は、平成26年2月28日までに口座をお持ちの金融機関または一関年金事務所に申し込みください。

★問い合わせ 日本年金機構 国民年金専用ダイヤル ☎0570-011-050

工事などの入札結果をお知らせします

工事・業務名	契約年月日	契約額	契約業者
25災90号普通河川杉沢川河川災害復旧工事	25年12月27日	7,087,500円	齊藤工業
25災91号普通河川中仙沢川河川災害復旧工事	25年12月27日	2,310,000円	(株)ヤマカ

住田の すまい

住田住宅産業㈱ ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく 生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

COOP Iwate こんにちは!いわて生協です!

お家でお買い物 個人宅配 はじめませんか

◎重い物、かさばる物も玄関先まで配達します。
◎配達料が安くなる個配優遇制度
子育てサポート・高齢者優遇
介護者優遇・障がい者優遇
があります。(240円→100円)

☎0120-263-957(通話料無料)

いわて生協けせん支部 大船渡市盛町字馬場23-5

省エネ家電のことなら当店へ。 お気軽にご相談ください。

地 DIGITAL

クマガイ電化サービス

住田町上有住字八日町82
☎48-2255 携帯090-2845-1444

※「お祝いお悔やみ」「とびだせちびっ子」は、承諾を得た方だけ掲載しています。

お祝いお悔やみ

12月届出分 (敬称略)

ご結婚おめでとう

住所	氏名	
二度成木	木村 克也	♥ 友 香
天 嶽	佐々木 幸平	♥ なつみ
深 渡	深野 辰也	♥ 奈保美

お誕生おめでとう

住所	子の名前	性別	親の名前
赤 畑	三 浦 千代子	女	楨悟=千秋

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
中 沢	紺 野 ヤエ子	97	諭
向 村	菅 野 壽 夫	80	千枝子
八日町	熊 谷 三枝子	72	弘
合地沢	佐々木 サダ子	78	初男
大 崎	佐々木 リン	96	吉郎
宇南田	吉 田 ケサノ	89	本人
大 畑	水 野 昇	79	アヤ子
下寒倉	高 橋 半左衛門	96	幸八
八日町	及 川 壯 夫	88	修次
大 崎	荻 原 英 子	77	松雄
川 向	千 葉 正	86	サツ子

交通安全情報 12月末日現在 ()内は年累計

人身事故 1件 (16件)
 物損事故 26件 (165件)
 飲酒運転検挙者 0人 (2人)

『一割スピードダウン 二倍の車間距離 三分早めの出発』

お祝い申し上げます。本年の干支は「午(うま)」です。馬は「幸福が駆け込んでくる」といわれる、大変縁起がいい動物なのだそう。本年が町民の皆さんにとって「物事が全うな一年になりますように。」と心願申し上げます。



△あけましておめでとうございます。本年もどうぞ「広報すみだ」をよろしく「た」をよろしく

□発行 住 田 町
 □〒029-2396
 岩手県気仙郡住田町世田米字川向96番地1
 ☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515
 □URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>
 □E-Mail sumita@town.sumita.iwate.jp

とびだせちびっ子



185

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します

「家族から『楽しくいきましよう!』」



佐々木 楽登 くん(男)
(喜之さん・春恵さん：中沢)

「両親から『元気に大きくなっってね!』」



藤原 大輝 くん(男)
(敏さん・美輝さん：城内)

()内は保護者名：地区名

町民の動き ()内は前月比 平成25年12月末日現在

人口 6,127人 (-19)
 男 2,977人 (-9)
 女 3,150人 (-10)
 世帯数 2,256世帯 (-5)

2月の休日当番医

気仙医師会

診療時間… 9:00~17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
2日(日)	山浦医院	盛	26-3121
9日(日)	鵜浦医院	高田	55-2125
11日(火)	鳥羽整形外科医院	盛	27-1280
16日(日)	山崎内科医院	盛	26-4448
23日(日)	うのうらクリニック	盛	21-3636

気仙歯科医師会

診療時間… 9:00~12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
2日(日)	広田歯科医院	米崎	47-3393
9日(日)	吉田歯科医院	高田	54-4566
11日(火)	きかわだ歯科クリニック	小友	57-1188
16日(日)	細川歯科医院	大船渡	27-4158
23日(日)	たかた歯科医院	矢作	55-5011

広報すみだ 平成26年1月31日(16)



古紙配合率100%再生紙を使用しています